

# わが家は大丈夫？

**昭和56年5月以前に建てられた家は危険!**

昭和56年(1981年)5月以前に建てられた家は、昔の耐震基準で設計されており、阪神・淡路大震災では、多くの家が倒壊し、多くのかたが下敷きになって亡くなりました。

## 家が倒壊すると



避難所や仮設住宅での  
**不自由な暮らし**



もう一度家を建てるため  
**経済的に大きな負担**

せめて家さえ、無事だったら・・・

## 窒息・圧死の危険

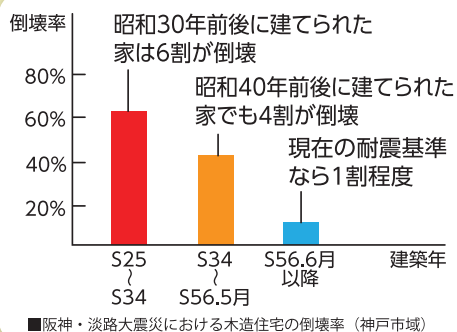
焼死・熱傷 10%

家屋の倒壊などによる  
**窒息・圧死 88%**

その他  
2%

阪神・淡路  
大震災  
発生時

■阪神・淡路大震災での死亡原因の割合 (死者約 5500 人)



地震が  
発生する  
前に

まずは、

# 家の耐震診断を受けましょう!

費用はどれくらいかかるの？

箕面市の補助金を  
ご利用ください!

診断費用を  
**5万円**とした場合

自己負担  
**約5,000円**

で耐震診断ができます。  
(木造2階建て住宅の場合)

箕面市 補助金  
**45,000円**

5,000円

※標準的な診断費用の目安です

手続は事業者さんにおまかせ

信頼できる事業者さんへ  
お電話ください!

箕面市は市内の事業者と  
「耐震対策に関する協定」  
を締結しています。



「我が家は大丈夫？」  
心配しているよりも、まず電話。

事業者一覧はうら面へ

# 耐震診断は信頼できる業者さんにおまかせ!

下表の事業者さんは、補助金の申請、耐震診断から工事まで、最後まで責任を持って対応します。

補助金申請の  
手続代行は無料!

～「我が家は大丈夫?」心配しているよりも、まずは電話してください～

事業者名(五十音順)	所在地	電話番号
アイ・シー企画(株)	粟生間谷西4-2-37-504	739-8031
イノウエ建築設計	今宮4-11-2-101	728-2224
岡田一級建築設計事務所	桜井2-6-6	722-0043
北谷建設(株)	新稲2-1-43	723-3431
Kiraku設計	牧落1-7-34-203	747-5470
(株)ケイ・ジェイ・ワークス	彩都粟生南1-16-29	728-5597
城下工務店(有)	如意谷2-10-85	722-1426
大和ハウス工業(株)北摂支店	箕面4-8-66	720-2527
(株)建組	粟生間谷西7-34-17	743-2266
比石益二建築設計室	箕面6-5-71-402	722-1277
(株)ホクト住建	白島1-7-25-201	749-3500
(株)ヤマイチ	今宮3-10-26	729-2929

事業者一覧(平成24年8月14日現在)

箕面市は上表の事業者と「耐震対策に関する協定」を締結しています。

## 補助金 診断から工事まで安心の補助金をご利用ください

補助対象・・・昭和56年5月31日以前に建築された住宅(一部例外あり)

### 1 耐震診断

まずは、家のチェック。

#### 耐震診断費補助

##### ●木造住宅

費用の9割 または  
限度額4万5千円

※木造以外の建築物も対象となる場合があります。お問い合わせください。

例えば・・・

自己負担は約5,000円!  
診断費用は約5万円程度です。

補助金  
4万5千円

自己負担  
約5千円

### 2 耐震改修設計

改修に向けての設計依頼。

#### 耐震改修設計費補助

##### ●木造住宅

費用の7割 または  
限度額10万円

例えば・・・

自己負担は約5～10万円!  
耐震改修設計の費用は一般的に  
約15万円～20万円程度です。

補助金  
10万円

自己負担  
5～10万円  
程度

### 3 耐震改修工事

耐震改修工事の実施。

#### 耐震改修工事費補助

##### ●木造住宅

限度額40万円

※低所得者の場合は60万円

例えば・・・

自己負担は約110～160万円!  
約80㎡のお宅で、「筋かい・耐震壁・火打金物・柱引き抜け防止・基礎補修など」による耐震改修工事を行った場合、費用は一般的に150万円から200万円程度です。

補助金  
40万円

自己負担  
約110～160万円  
程度

※耐震診断・改修設計・工事費用などは、住宅の規模や改修の程度により異なります。

耐震改修補助金のお問い合わせは

箕面市 みどりまちづくり部 建築指導課 まで

☎072-724-6972 FAX072-722-2466 メールsidou@maple.city.minoh.lg.jp

箕面市西小路4-6-1 市役所別館4階